

第 20 回破壊力学シンポジウムの講演形式

(公財) 日本材料学会 破壊力学部門委員会
破壊力学シンポジウム実行委員会

本シンポジウムは、ハイブリッド（オンサイトもしくはオンライン）で参加が可能です。オンサイトの発表会場の風景（音声・発表者およびスクリーンをビデオカメラ等で撮影）をリアルタイム配信いたします。具体的な参加方法および講演方法を以下に示します。

参加方法

① オンサイトでの参加

- ・ 体調不良の方のご参加はお断りする場合がございます。ご了承ください。
- ・ 会場は座席間隔を広げたスクール形式のレイアウトとしております。着席の際に、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
- ・ 質問される場合には、オンライン参加者にも聞こえるようにするため、マイクの使用をお願いします。

② オンラインでの参加

- ・ 参加に必要な機器およびインターネット接続環境は、各自でご準備ください。
- ・ 講演会直前に Webex の接続 URL を送付します。出欠は管理しておりませんので、自由に入退室ください。
- ・ 接続時には、マイクおよびカメラは常時オフにしてください。
- ・ 質問は Webex のチャット機能を用いて行ってください。座長もしくは会場係が代読します。

講演方法

① オンサイトでの発表(対面)

- ・ 通常の対面での発表と同様です。ご自分の PC をプロジェクタに接続してください。
- ・ 講演中は、レーザーポインタ（会場準備）もしくはプレゼンテーションソフトウェア（Microsoft PowerPoint 等）のポインタ機能を用いてください。
- ・ 演台には、据付型の会場用マイクとオンライン配信用マイクが設置されております。両方とも必要ですので電源を切らないようにしてください。
- ・ オンライン参加者が接続トラブル等で質問できないことが想定されます。個別に質問ができるように、各自の発表資料の最後に「メールアドレス」を明記ください。

② オンラインでの発表(Webex を用いたオンライン発表)

- ・ オンラインセッションの開始前に会場の PC 接続を変更します。座長からスライドおよび音声の接続チェックについて案内がございますので、対応ください。

- ・ 講演中は、プレゼンテーションソフトウェア（Microsoft PowerPoint 等）のポインタ機能を用いてください。
- ・ 接続トラブル等で参加者が質問できないことが想定されます。個別に質問ができるように、発表資料の最後に「メールアドレス」を明記ください。

注意事項

- ・ 講演の録画，録音，画面キャプチャなどは全て禁止します。
- ・ 会場でのマスクの常時着用，入室時の手指の消毒にご協力ください。

質問などがある場合には，以下までご連絡ください。

庶務幹事 藤井朋之（静岡大学工学部） fujii.tomoyuki@shizuoka.ac.jp